

2022年6月28日

各位

会社名 株式会社ソフィアホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 飯塚 秀毅
 (コード番号 6942 東証スタンダード)
 問い合わせ先 取締役兼 経営企画室長 中島 由彦
 (TEL: 045-548-6205)

支配株主等に関する事項について

当社の親会社である株式会社アレクシアおよび株式会社 E-BOND ホールディングスについて、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主(親会社を除く)又はその他の関係会社の商号等

(2022年3月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合(%)			発行する株式が上場されている金融取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
株式会社アレクシア	親会社	54.11	0.00	54.11	なし
株式会社 E-BOND ホールディングス	親会社	18.62	54.11	72.74	なし

(注)議決権所有割合は、小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由

会社の名称 株式会社 E-BOND ホールディングス

理由 株式会社 E-BOND ホールディングスは、純粋持株会社として株式会社アレクシアの株式を100%保有し、企業グループとしての方向性を決定できる資本上位会社であるため。

3. 親会社等の企業グループにおける位置づけその他の親会社等との関係

株式会社アレクシアは、2017年11月17日に当社株式に対する公開買付けを実施いたしました。同日、当社は、当社株式に対する公開買付けに対して賛同表明をするとともに、資本業務提携を行いました。この公開買付けおよび資本業務提携の詳細につきましては、2017年11月17日付「株式会社アイソプラ[※]による当社株券に対する公開買付けに関する意見表明及び同社との資本業務提携のお知らせ」その他の当社の過去の開示資料をご参照ください。この資本業務提携並びに公開買付けを経て、2018年3月31日時点において、株式会社アレクシアは当社議決権の66.38%を所有する当社の主要株主であり筆頭株主となっております。

す。

なお、株式会社アレクシアは株式会社 E-BOND ホールディングスの 100%子会社であるため、株式会社 E-BOND ホールディングスもまた当社の親会社に該当いたします。

その後、資本増強のために 2018 年 10 月 18 日付けで株式会社 E-BOND ホールディングスは、当社株式の 18.62%の第三者割当増資を引き受けました。その結果、株式会社 E-BOND ホールディングスは当社議決権の 72.74%を保有する当社の主要株主であり親会社となっております。

当社は親会社と緊密な協力関係を保ちながら事業を展開する方針ではありますが、当社の事業活動を行う上での同社からの制約はなく、独自の経営判断を妨げるものではないため、一定の独立性が確保されていると考えております。

※株式会社アイソプラは 2020 年6月1日付けで株式会社アレクシアに商号変更しております。

(役員・の兼務状況)

(2022年3月 31 日現在)

役 職	氏 名	親会社等における役職等	就任理由
代表取締役	飯塚 秀毅	株式会社 E-BOND ホールディングス 取締役副社長	IT 事業分野や医療周辺事業分野での業務に精通しており、当社の経営の重要事項の決定及び業務執行の監督を行うのに適任であるため。

(出向者の受入れ状況)

該当事項はありません。

支配株主等との取引に関する事項 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は出資金 (千円)	事業の内容 又は職業	議決権等の所有 (被所有) 割合(%)	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	株E-BONDホールディングス	埼玉県北葛飾郡	99,000	グループの経営戦略の立案・遂行	直接 (18.6) 間接 (54.1)	業務提携 役員の兼任	借入金の返済 (注)	23,621	1年内返済 長期借入金	23,702
							—	—	長期借入金	141,900
							利息の支払 (注)	606	—	—

(注) 株E-BONDホールディングスからの資金の借入については、市場金利を勘案して決定しております。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社は、支配株主との取引が発生する場合には、当該取引条件を一般の取引条件と同等の条件に照らし合わせて決定し、かつ、公正で適切な取引関係の維持に努めることにより、少数株主の利益を害することのないように対応いたします。

関連当事者取引については、取引の際に取締役会の承認を必要といたします。このような運用を行うことで、関連当事者取引を取締役会において適時把握し、少数株主の利益を損なう取引を排除する体制を構築しております。

5. 親会社等が継続開示会社等ではない旨

現株式会社アレクシアおよび株式会社 E-BOND ホールディングスは、継続開示会社等ではありません。

6. 親会社等の将来的な企業グループにおける位置付けその他親会社等との関係

将来的な企業グループにおける位置付けその他親会社との関係に変更の予定はありません。

以上